

広報 わくわくワーク vol.2

～今月の特集は～

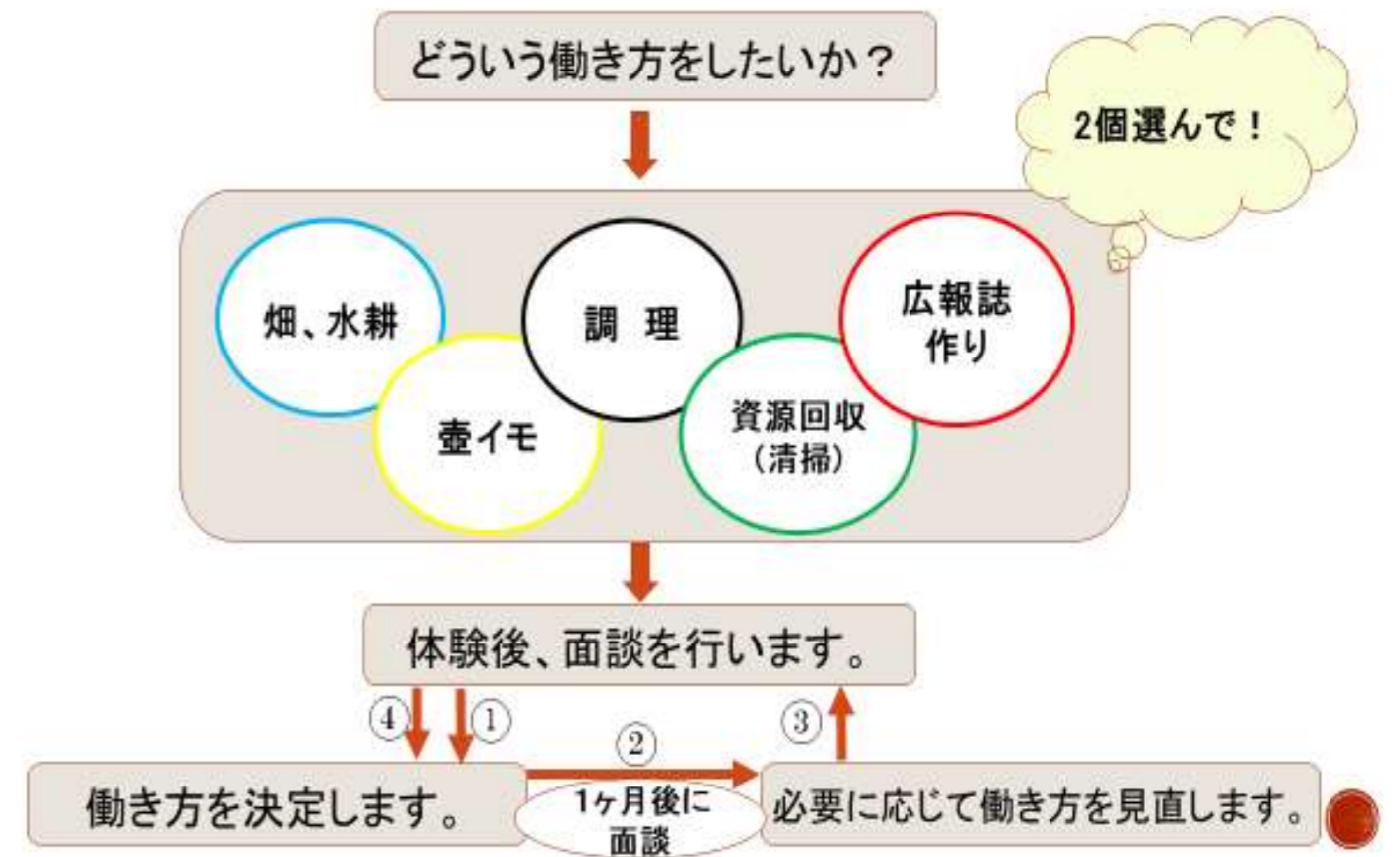
- ・ノースアクトの就労サポート(ぴたサポ)
- ・ノースアクトで働く人たち



(株) north-ACT 就労サポートチーム

皆さま、広報わくわくワーク vol.1はご覧いただけただけでしょうか？色々なご意見やご感想ありがとうございました。今後の活動に活かしてまいりたいと思います。その中でもご意見が多かった、north-ACTでの就労サポートについて、今回はお知らせしたいと思います。north-ACTでの就労サポートは“一緒に働く”ということをテーマにしていますが、具体的には以下のように実施しております。

当社での就労サポート(ぴたワーク=ぴったりくるワーク)



今現在、上記のサポートで north-ACT で就労されている方が2名いらっしゃいます。販売準備や広報誌の活動業務を担当していただいています。

現在 north-ACT では、上の仕事以外にも、**冬季間除雪スタッフ**、**焼き芋スタッフ**を緊急募集しております。興味ある方は、訪問担当スタッフまでお知らせください。

働いてる人へのインタビュー、前号のつづき

倉さんのインタビューのつづきをお送りします。

仕事をしていて、やりがいを感じることはなんですか？

やっぱり、野菜販売で売れた時だね。2/3くらい売れたら、あー今日は売れたなと思うよね。

確かにそうですね！大変なこととか、楽しいと思うことはどんなことでしょうか。

大変なことと言ったら…掃除のタイミングとかかな。事務所に人がいたらやっぱり、いつやっていいもんかと悩むよね。

野菜販売で、地域の人、常連さんやちびっこに会えるのは楽しいよね。息子が小さい時の事とか思い出すよね。今年から始めたけど、やってよかったと思ってるよ。

たくさんの思いを聞くことができ、改めて倉さんの仕事観に触れることができました。最後に、これから仕事をしたいと思っている方へ、一言メッセージをお願いします。

私は今回、初めての世界（世話人）に飛び込んだけど、やってみればやりがいがあるもんだなと改めて思ったね。やっぱりね、やらないで諦めるのはもったいない！
あまり深く難しく考えないで、新しいことにチャレンジしてみるのがいいと思うよ。

倉さん、これからもよろしくお祈りしまーす♪

今回、表紙イラスト(アマビエ風)と、下の4コマ漫画は、ペンネーム“るぅ〜”さんが書いてくれました。コロナウイルスが終息することを願ったイラストになっています。



るぅ〜さんのプロフィール

小学2年生から絵の教室に通い高校、短大は美術科油彩コースでした。卒業後は各種学校にて、マンガ家を目指しましたが、24歳で発病しました。発病してから、兄の会社でホームページのキャラクターデザインなどを手伝っていましたが、入院などもありました。大好きなマンガを描くことを続けていて、現在は、B型事業所に週5〜6日、とても楽しく通っています！